

東京蒲田医療センターでの研究に関する説明と参加へのお願い

【研究課題】

救急外来看護師と病棟看護師間での、退院支援に向けた情報収集における重要度の差異
—退院支援の質の向上を目指して—

【研究期間名及び本学の研究責任者氏名】

研究機関：JCHO 東京蒲田医療センター

研究責任者：土屋奈保子

【研究期間】

令和8年6月1日 ～ 令和9年1月30日

【対象となる方】

当院の救急外来に従事する看護師（夜間のみ、土日のみも含む）及び入退院支援に関与する病棟看護師

【研究の意義】

救急外来と病棟間で「優先される情報収集の視点」に違いがあれば、その相違点を明らかにすることで情報伝達の効率化や退院支援の質の向上につながる。

【研究の方法】

質問紙調査（量的研究：実態調査研究）+自由記述

【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される資料や情報・データ等は、外部に漏洩することのないよう、慎重に取り扱う必要があります。収集した資料や情報・データ等は、解析する前に氏名・住所・生年月日等の個人情報を削り、代わりに新しく符号をつけ、どなたのものか分からないようにします（このことを匿名化といいます）。匿名化した上で、研究責任者のみ使用できるパスワードロックをかけたパソコン、鍵のかかるロッカーで厳重に保管します。但し、必要な場合には、当研究室においてこの符号を元の氏名等に戻す操作を行い、結果をあなたにお知らせすることも出来ます。この研究のためにご自分（あるいはご家族）のデータを使用してほしくない場合は下記の問い合わせ先にご連絡ください。研究に参加いただけない場合でも、将来にわたって不利益が生じることはありません。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。また、匿名化を行い、

解析するため、解析後の参加の取り消しはできません。研究の成果は、あなたの氏名等の個人情報明らかにならないようにした上で、学会発表や学術雑誌、国内及び海外のデータベース等で公表します。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後 5 年間保存されます。保存期間終了後には、データ消去によりデータを破壊します。なお、研究データを統計データとしてまとめたいものについてはお問い合わせがあれば開示いたしますので下記までご連絡ください。

本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。なお、あなたへの謝金はございません。この研究について、わからないこと、聞きたいこと、何か心配なことがありますたら、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

【問い合わせ先】

研究責任者：土屋奈保子

〒144-0035 東京都大田区南蒲田 2 丁目 19 番 2 号

電話：03-3738-8221

JCHO 東京蒲田医療センター 外来